



ヤマト・インダストリー株式会社

# 2023年3月期 第2四半期決算説明会

2022年12月9日

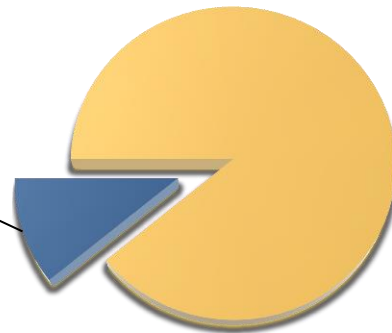
# 会社概要

## ヤマト・インダストリー株式会社

(英語表記 YAMATO INDUSTRY Co., LTD.)

- 創業 1937年(昭和12年) 2月11日
- 資本金 1,029,998,772円
- 上場市場 東証スタンダード市場  
コード番号7886 (1995年 JASDAQ店頭登録)
- 代表者 重岡 幹生
- 本店所在地 埼玉県川越市古谷上4274
- 従業員数 91名(単体)／985名(連結)  
(2022年3月末現在)
- 主な事業 合成樹脂事業 89.0%  
物流機器事業 11.0%

(第2四半期 連結売上高比)



# 事業紹介-セグメント別

---

## 合成樹脂事業

---

- 樹脂事業ユニット
- SP・真空成型事業ユニット

## 物流機器事業

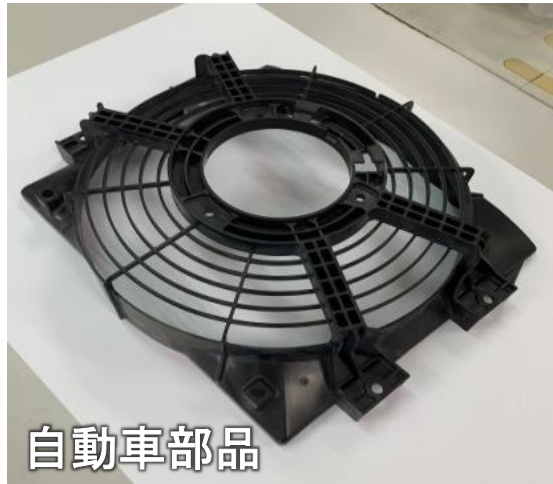
---

- 物流機器事業ユニット

# 事業紹介-樹脂事業ユニット

射出成形を中心とした OA機器、住宅設備、  
自動車関連部品などの樹脂成形製品の製造・販売

製法 (MuCell成形やGas成形等) や技術、素材に通じ、コンカレント活動を通して、お客様製品の品質向上・短納期に寄与しています



# 事業紹介-樹脂事業ユニット

## コンカレント・エンジニアリングとは

= お客様の製品開発の早期段階から『共同で』設計に参加

開発設計段階で 製造に必要な要件を反映できる  
当社の金型・成形技術をフル活用して推進できる

大きな手戻りの減少  
開発時間と費用の浪費を防ぐ

金型の短納期化  
販売と生産の垂直立上げ  
製造原価の低減

お客様  
製品プラン

型仕様取り決め

生産モデル作成

金型設計

樹脂充填解析

金型冷却解析

金型強度解析

金型作成

成形条件検討

金型・成形品確認

金型動作確認

製品測定・評価

量産

海外対応

# 事業紹介-SP・真空成型事業ユニット

SP事業

看板を中心とした、什器・ディスプレイの企画、設計、製造

真空成型事業

真空成型を用いた産業資材の企画、設計、製造

看板



店舗看板や内部什器



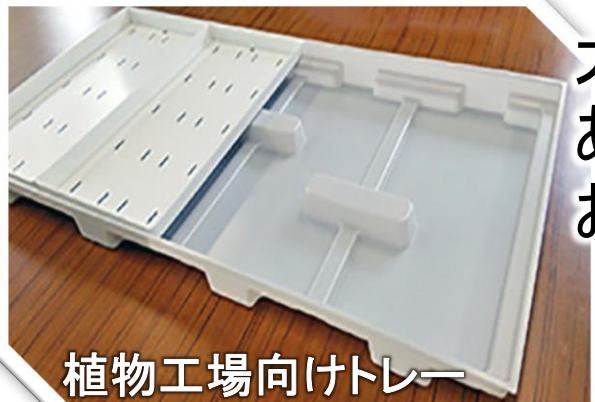
看板は企画から製造、施工までワンストップ対応

3100 \* 2100 \* 300mm の大型真空成形機を保有し、  
右写真の様な大型看板も製作可能です

大型看板



# 事業紹介-SP・真空成型事業ユニット



植物工場向けトレー

大型から薄物まで  
あらゆる真空成型で  
お客様要望に応じてゆきます



手押し台車用ソリ



ディスプレイ  
ボートエンジン展示台

# 事業紹介-物流機器事業ユニット

ロールボックスパレット(カゴ台車)を日本で最初に製造・販売

50年以上の実績があり、搬送・移動・保管・陳列など多用途に対応する製品を取り扱う

## コンビテナー



床:樹脂製

床:スチール製

## 落下防止対策



### ●観音扉付コンビテナー



床:樹脂製

床:スチール製

### ●折りたたみ格子付コンビテナー



### ●前格子



### ●ゴムベルト



## カート

### ●スルーテナー (6輪台車)



### ●ミニスルーテナー (4輪台車)



## メンテナンスサービス



## セキュリティ対策



### ●セキュリティ台車



## 錆び防止対策



### ●溶融亜鉛メッキ製



### ●ステンレス製



## 騒音対策



### ●静kago車



### ●静音キャスター



樹脂ジョイント

## 雨・埃対策

### ●防塵カバー



## 温度管理

### ●クールカバー



## レンタル商品

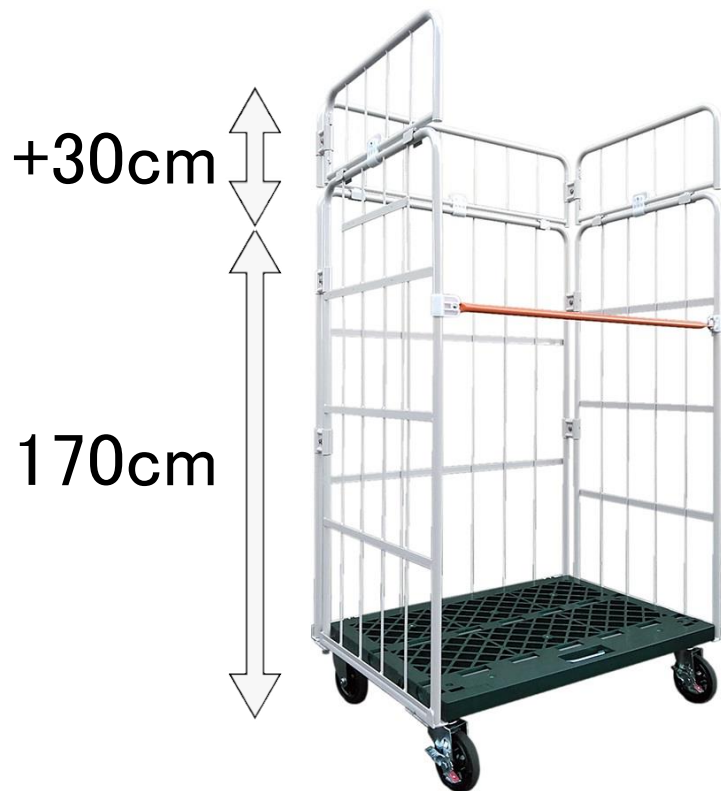


ヤマトの製品は、環境影響に配慮した軽量・安全な設計も特徴です



# 事業紹介-物流機器事業ユニット

## かさ上げH2000 コンビテナー



より多くの積荷を積載したい顧客の要望に応えるために

- 積載量を20%アップ  
上部スペースの有効活用に
- 短納期 & 低価格での提供を実現

競合他社にはないラインナップ

# 事業紹介-物流機器事業ユニット

荷役負担軽減・衛生環境改善の為

アルミを主材料にした  
「アルミ製ロールコンビテナー」

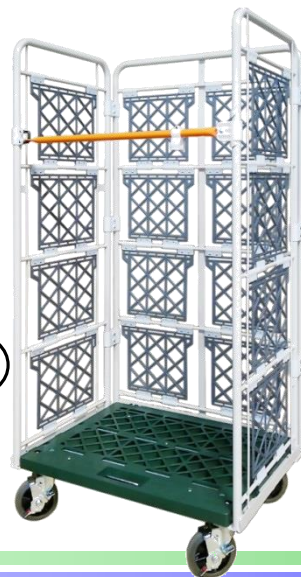
アルミは、従来のスチールと比較して  
軽く錆びにくい



夜間・早朝配送に伴う騒音に配慮

床板、格子部・ジョイント部に  
樹脂パーツを使用した「静KAGO車」

騒音環境基準値対応品(夜間45デシベル以下)  
他社に無い静かさを実現



## 跳ね上げ中間棚付コンビテナー



常時一体 外さず使える中間棚。

- 取り外す事による中間棚の紛失や都度の取り付け・取り外しの手間を削減
- 跳ね上げたままでのネスティングも可能

競合他社にはないラインナップ

(ネスティング状態)

# ヤマトグループ構成

合成樹脂事業 ---   
物流機器事業 --- 

  ヤマト・インダストリー

 ヤマト・テクノセンター

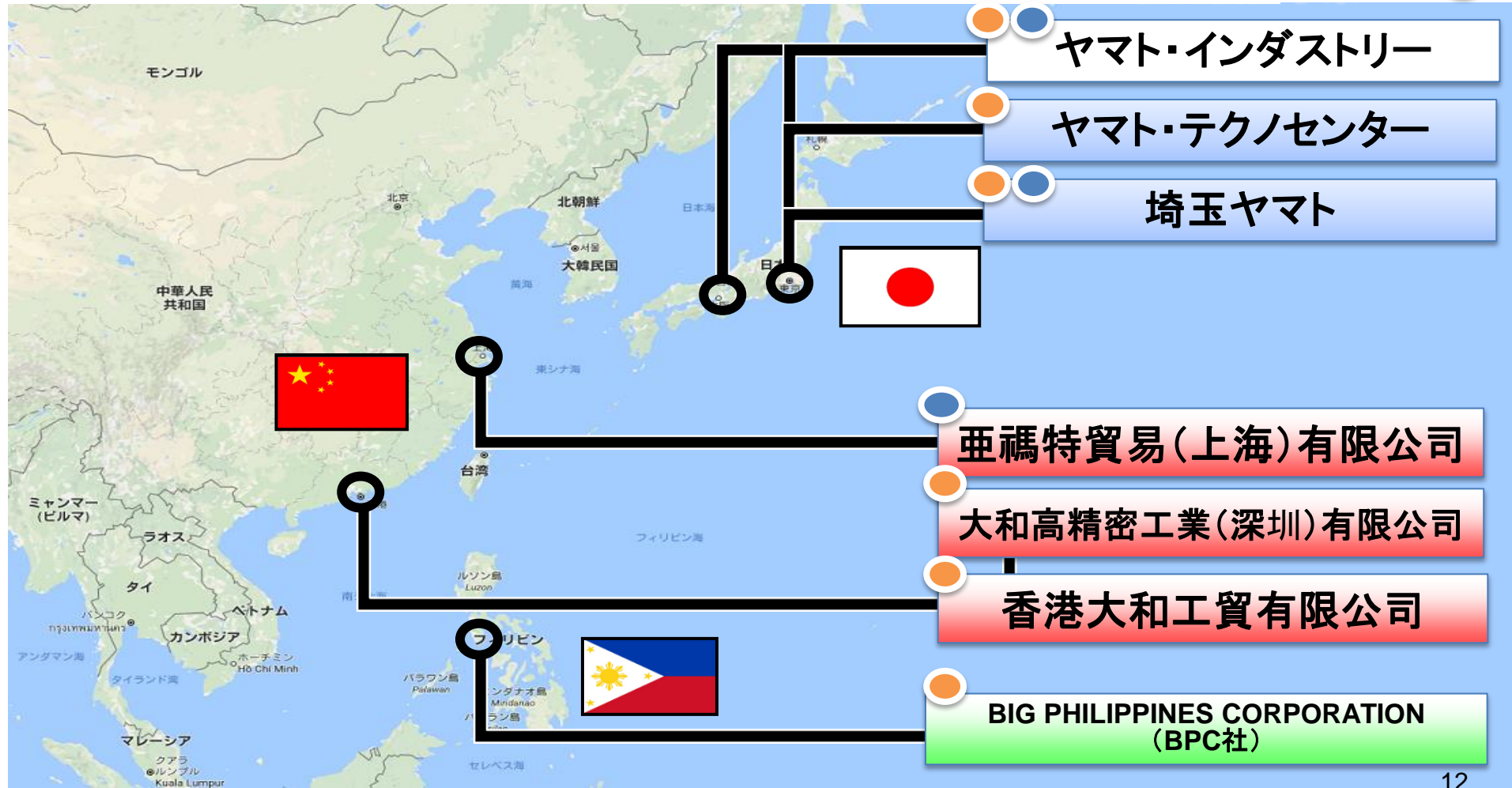
  埼玉ヤマト

 亜禰特貿易(上海)有限公司

 大和高精密工業(深圳)有限公司

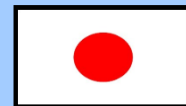
 香港大和工貿有限公司

 BIG PHILIPPINES CORPORATION  
(BPC社)



# ヤマトグループ構成

合成樹脂事業 ---   
物流機器事業 --- 



樹脂成形関連製品および  
物流機器製品の製造販売

ヤマト・インダストリー

川越市(埼玉)

台東区(東京)

大阪市(大阪)

ヤマト・テクノセンター

精密金型の製造販売  
樹脂成形品およびユニット製品の  
製品設計、技術サポート

川越市(埼玉)

三芳町(埼玉)

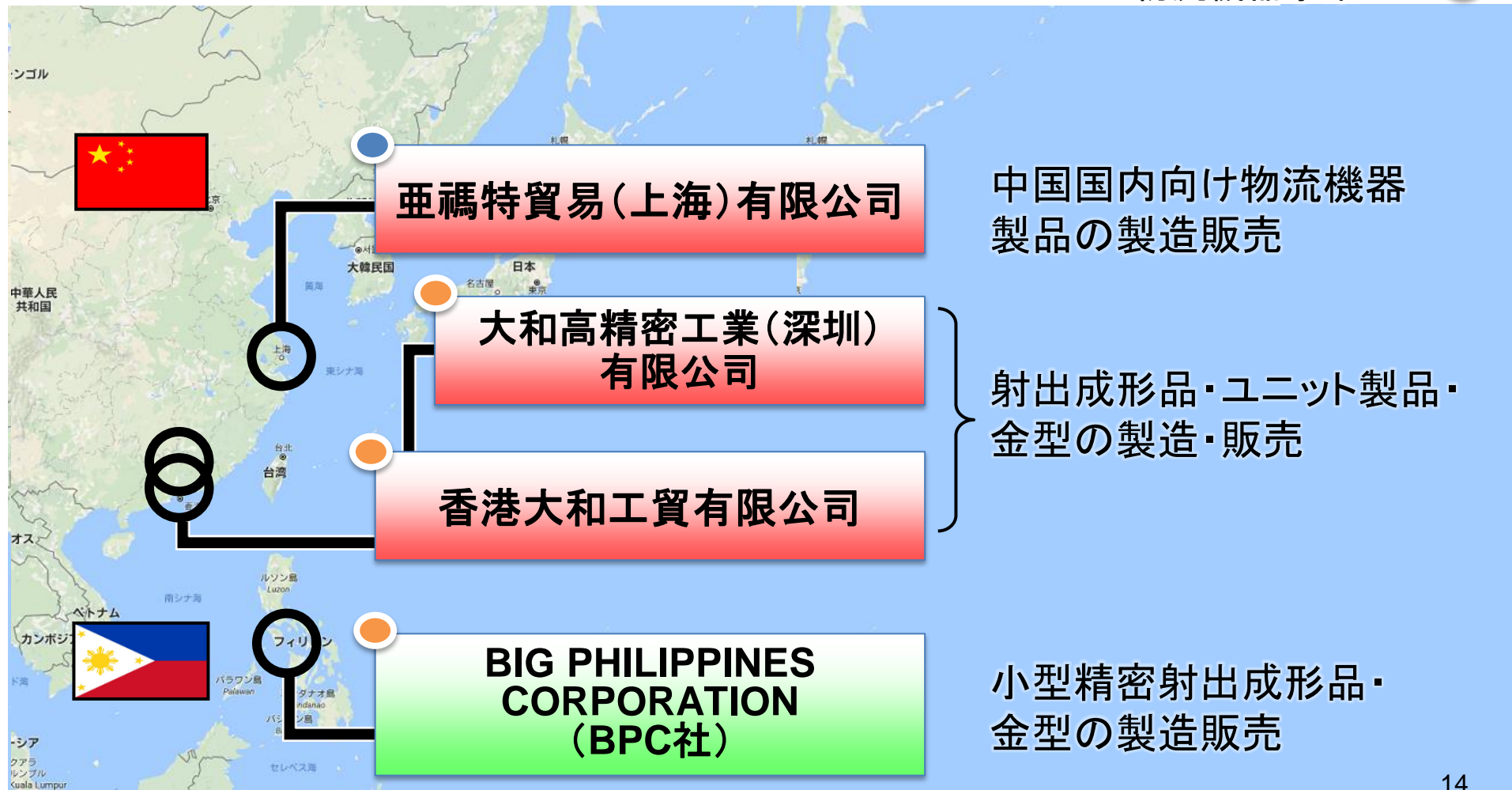
埼玉ヤマト

真空成形品を主体とした看板ユニットや  
各種工業部品の製造販売、成型加工  
物流機器製品の組立・検査・出荷

深谷市(埼玉)

# ヤマトグループ構成

合成樹脂事業 ---   
物流機器事業 --- 



---

# 2023年3月期 第2四半期 決算概要

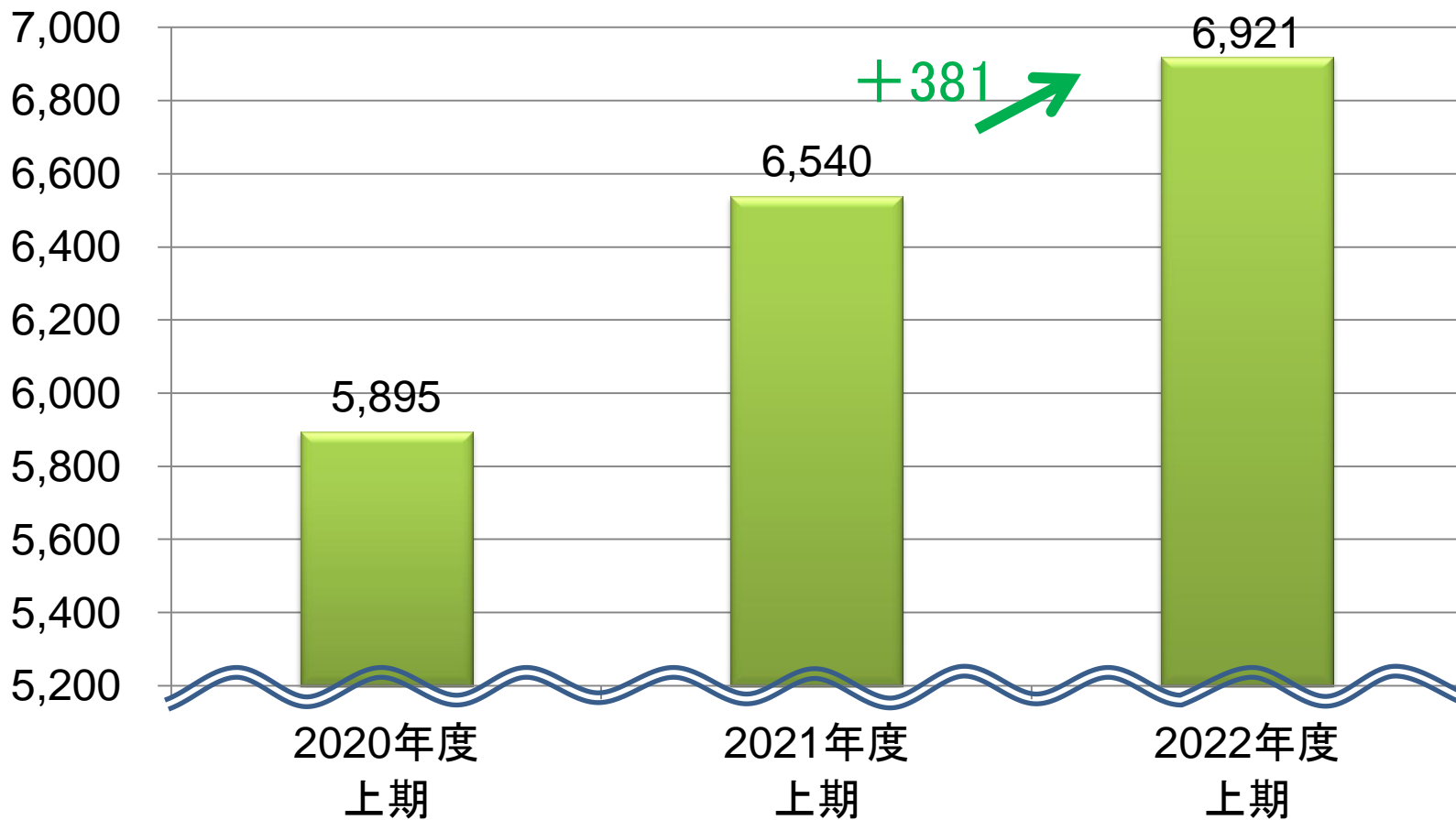
## 第2四半期累計期間 PL業績

単位:百万円

	前期	当期	前期比
売上高	6,540	6,921	+381
(合成樹脂成形関連事業)	(5,729)	(6,163)	
(物流機器関連事業)	(810)	(758)	
売上総利益	557	668	+111
営業損益	△152	△46	+105
経常損益	△180	△116	+63
親会社株主に帰属する 四半期純損益	△165	△148	+17



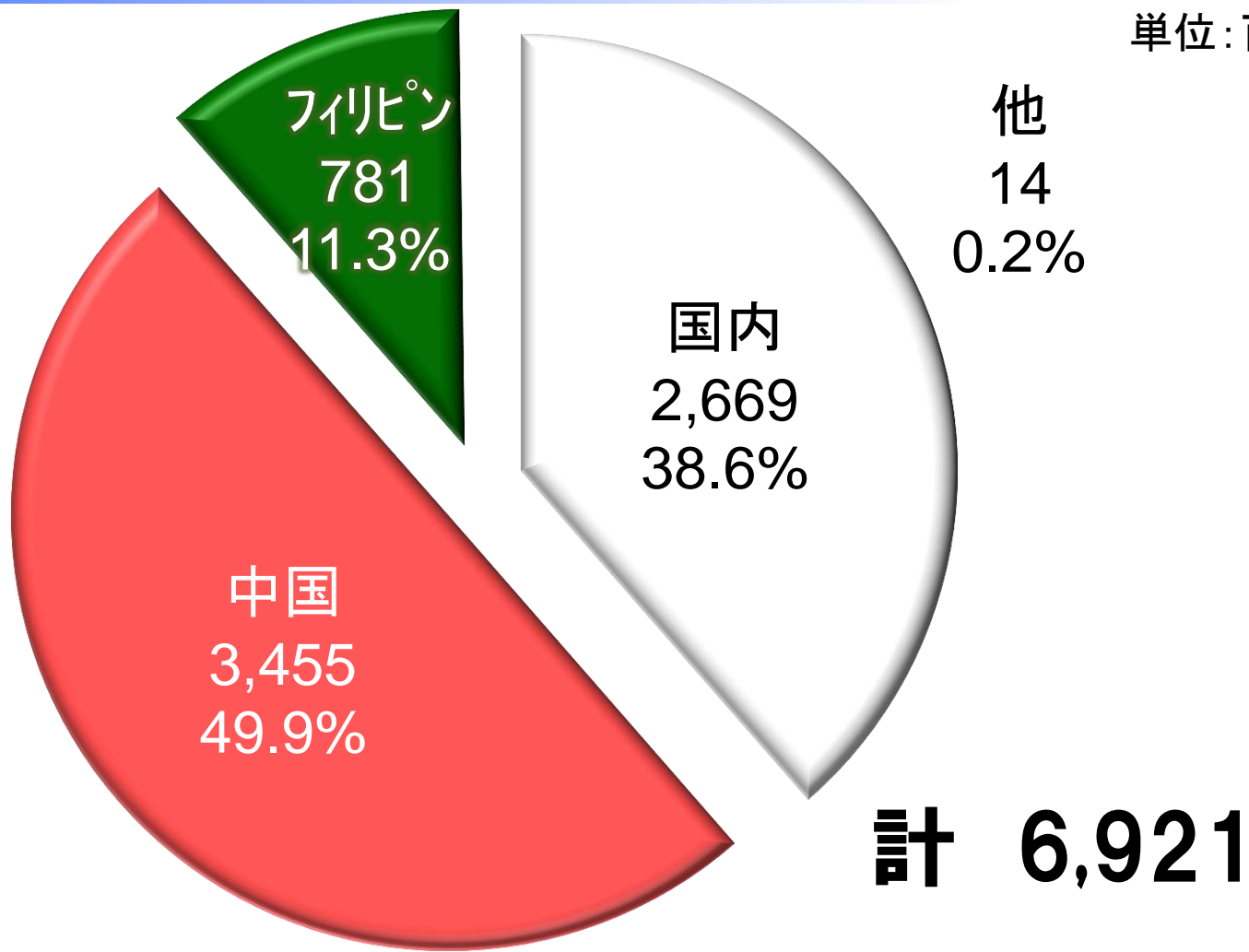
単位：百万円



# 地域別売上比率

第2四半期累計期間

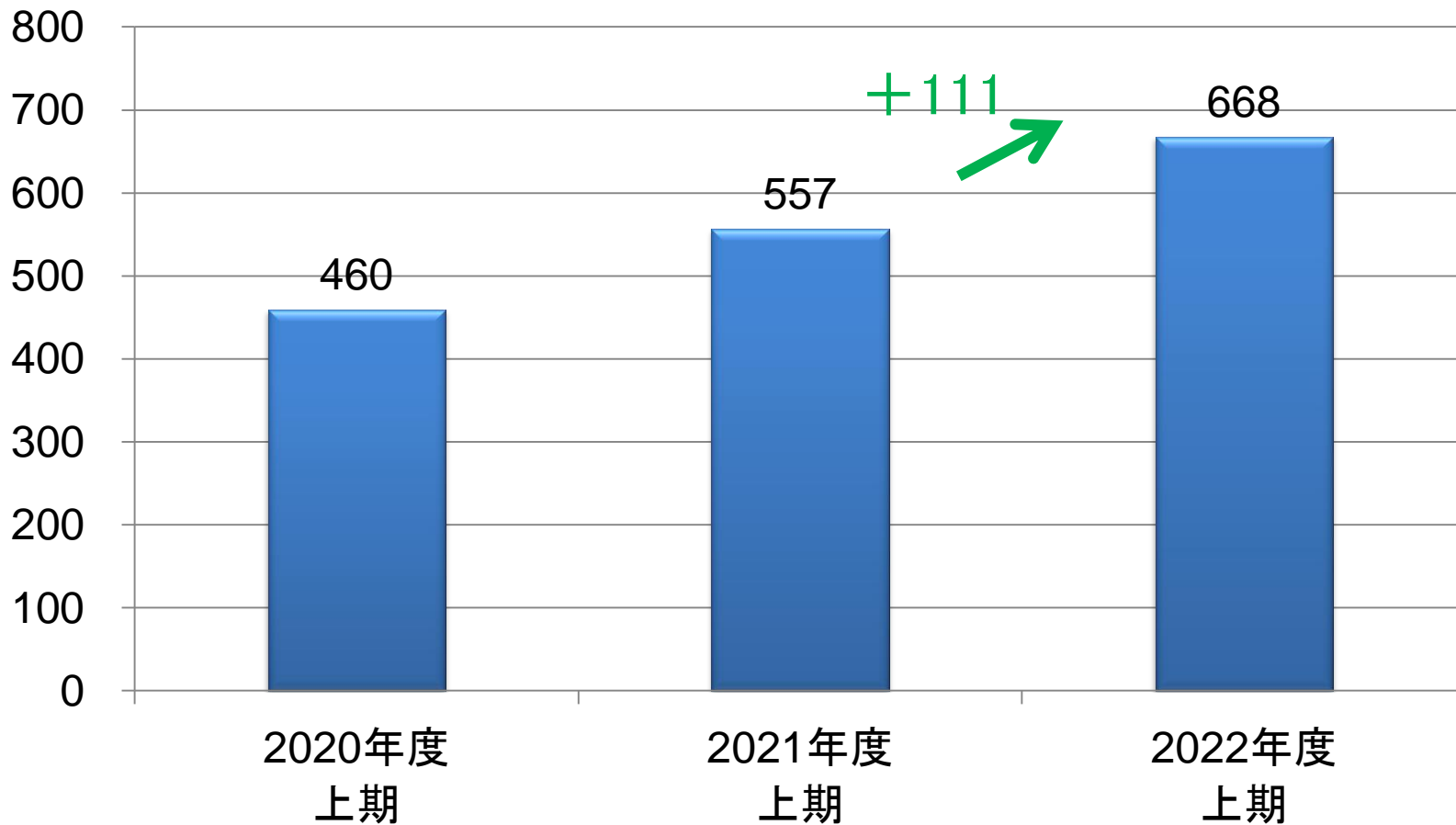
単位:百万円



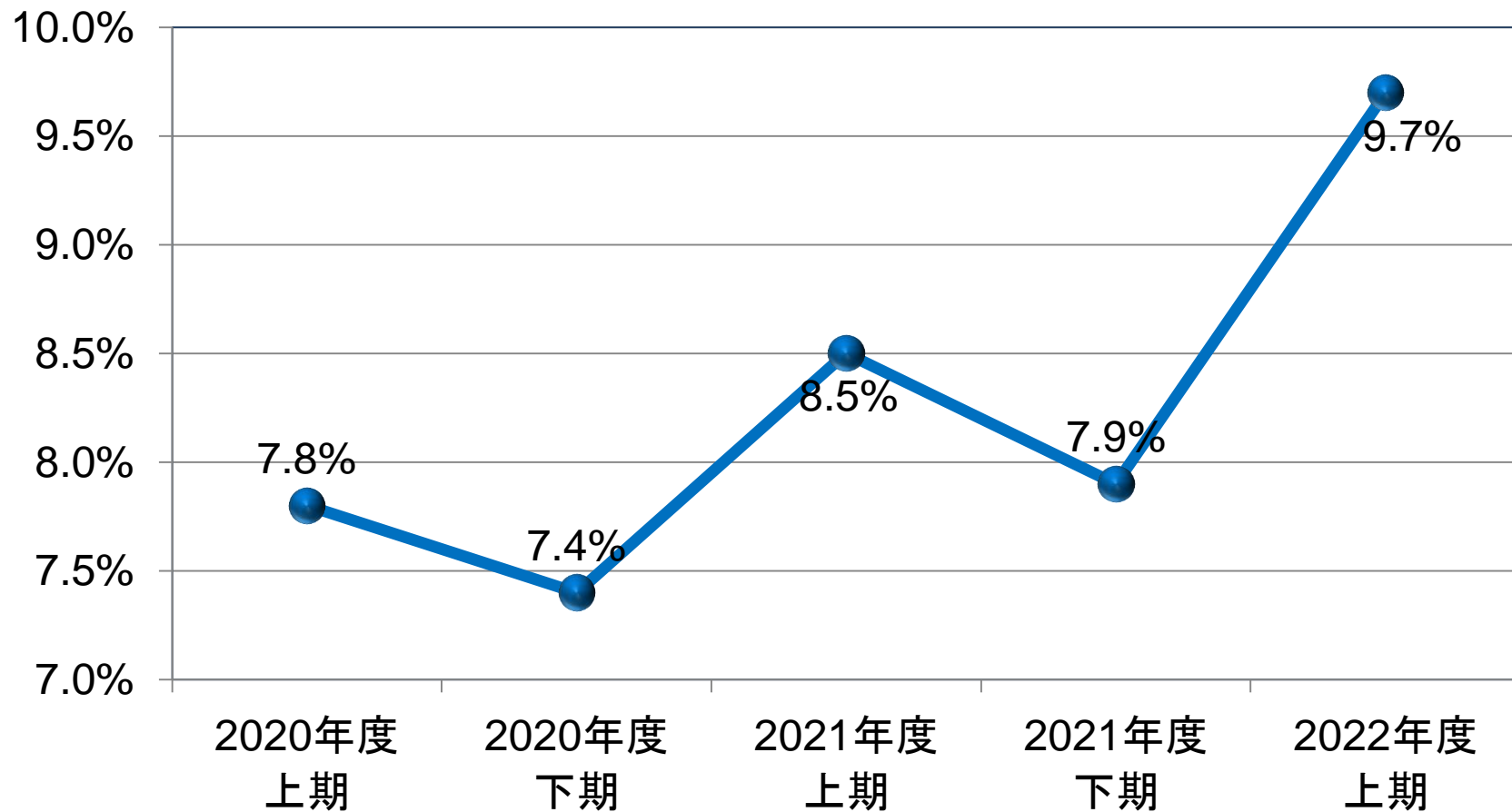
# 売上総利益推移

第2四半期累計期間

単位:百万円

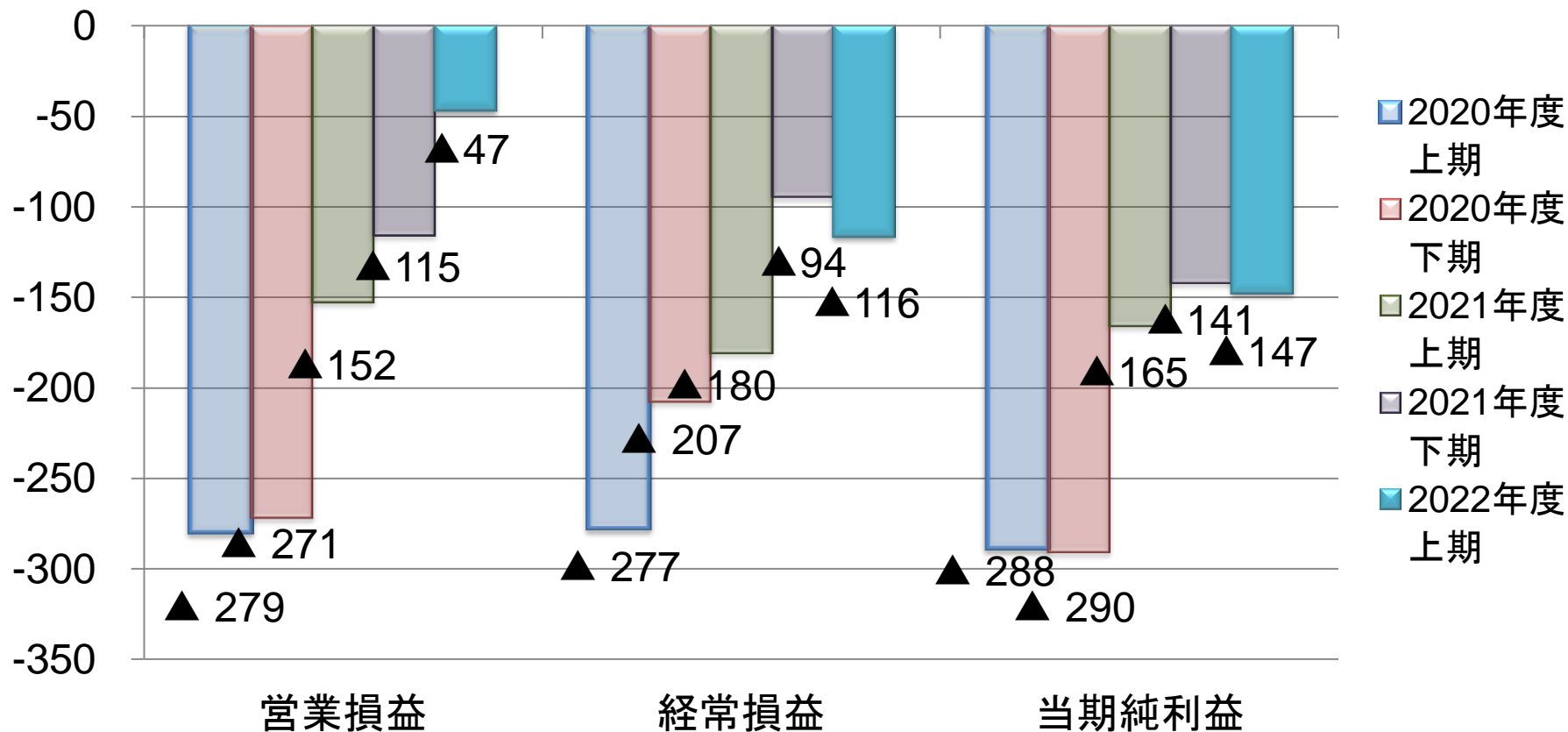


# 売上総利益率推移



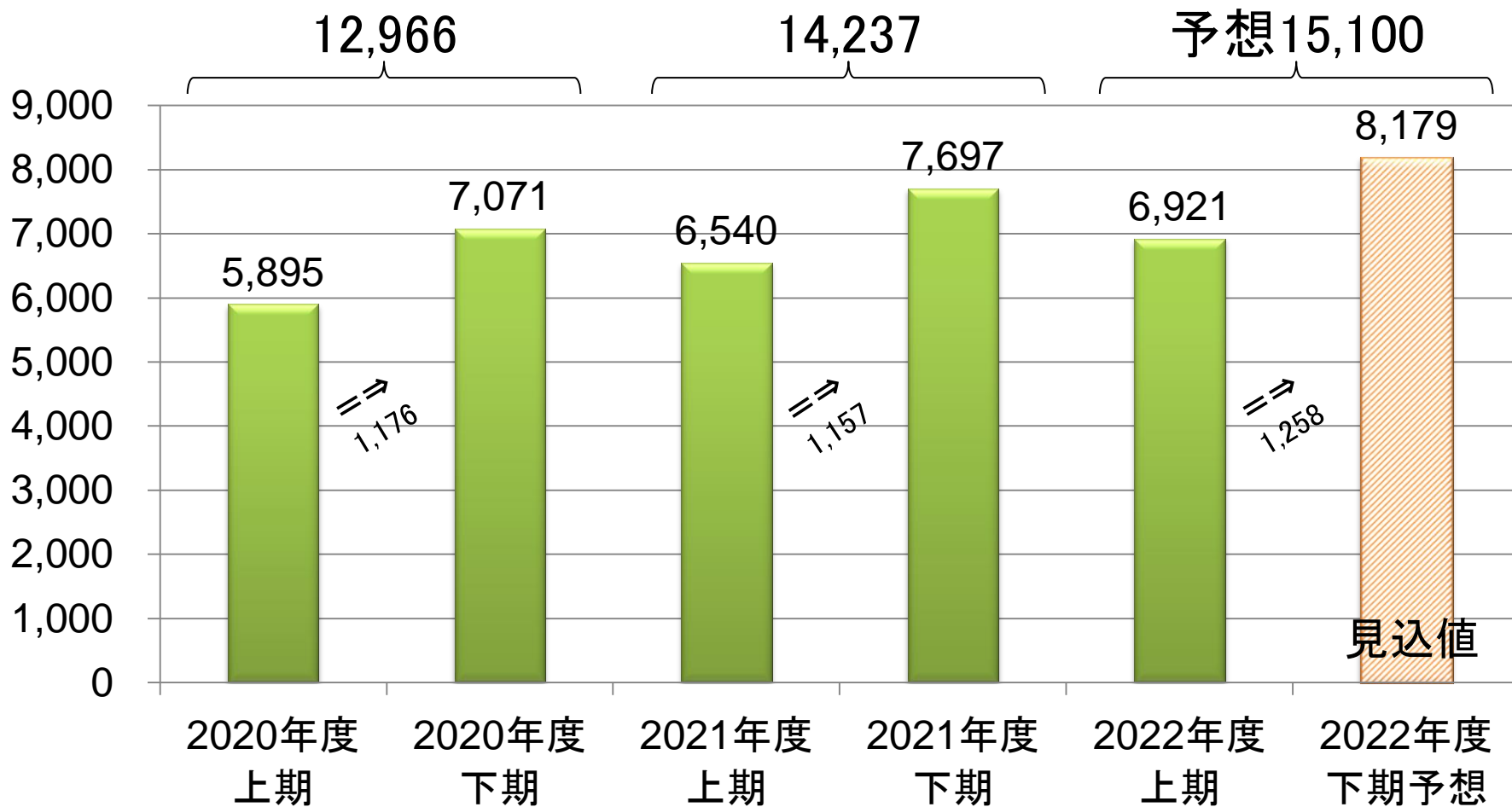
# 営業損益・経常損益・純損益 推移

単位: 百万円



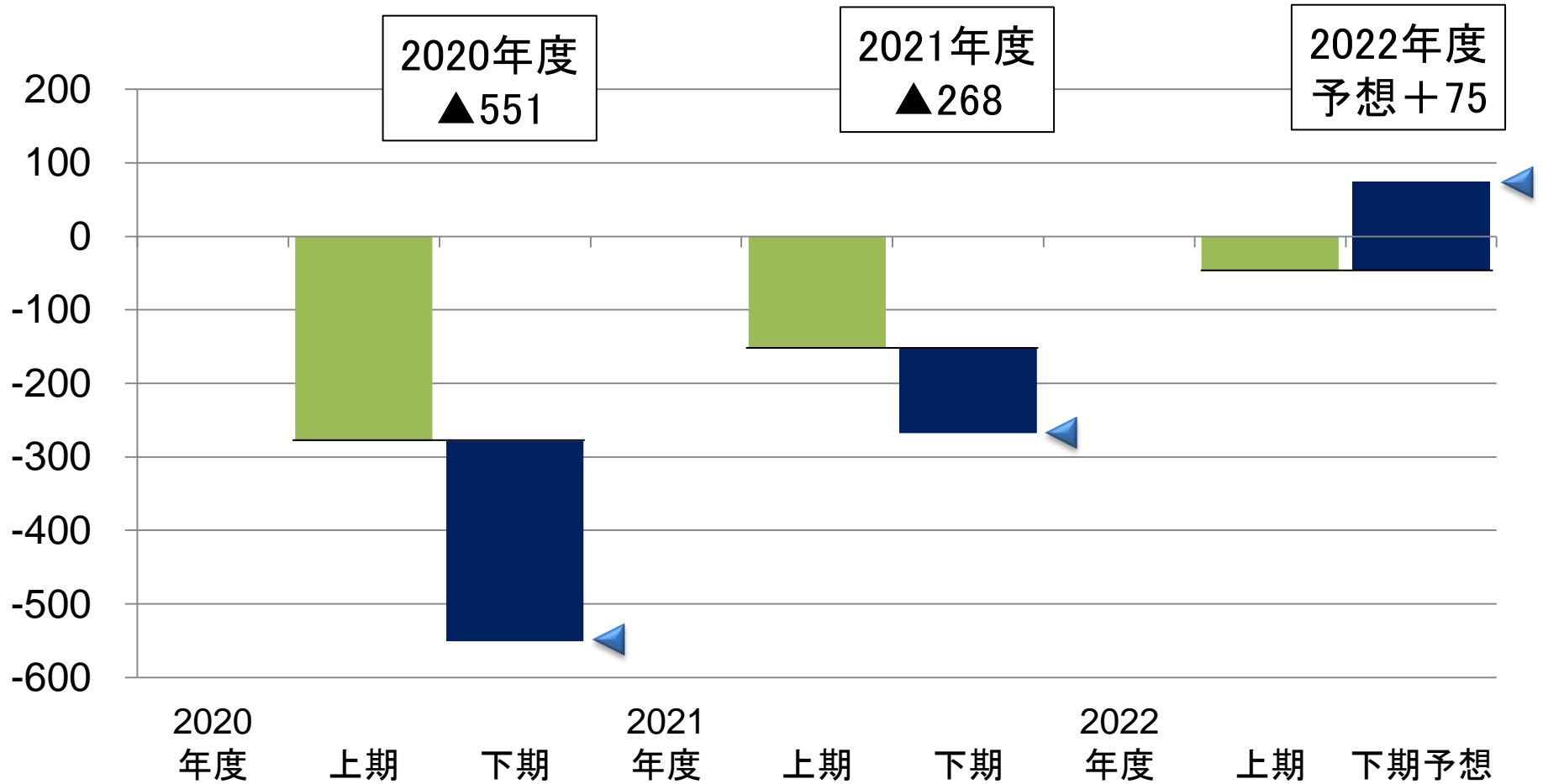
# 売上高推移と予想

単位: 百万円



# 通期 営業損益予想(連結)

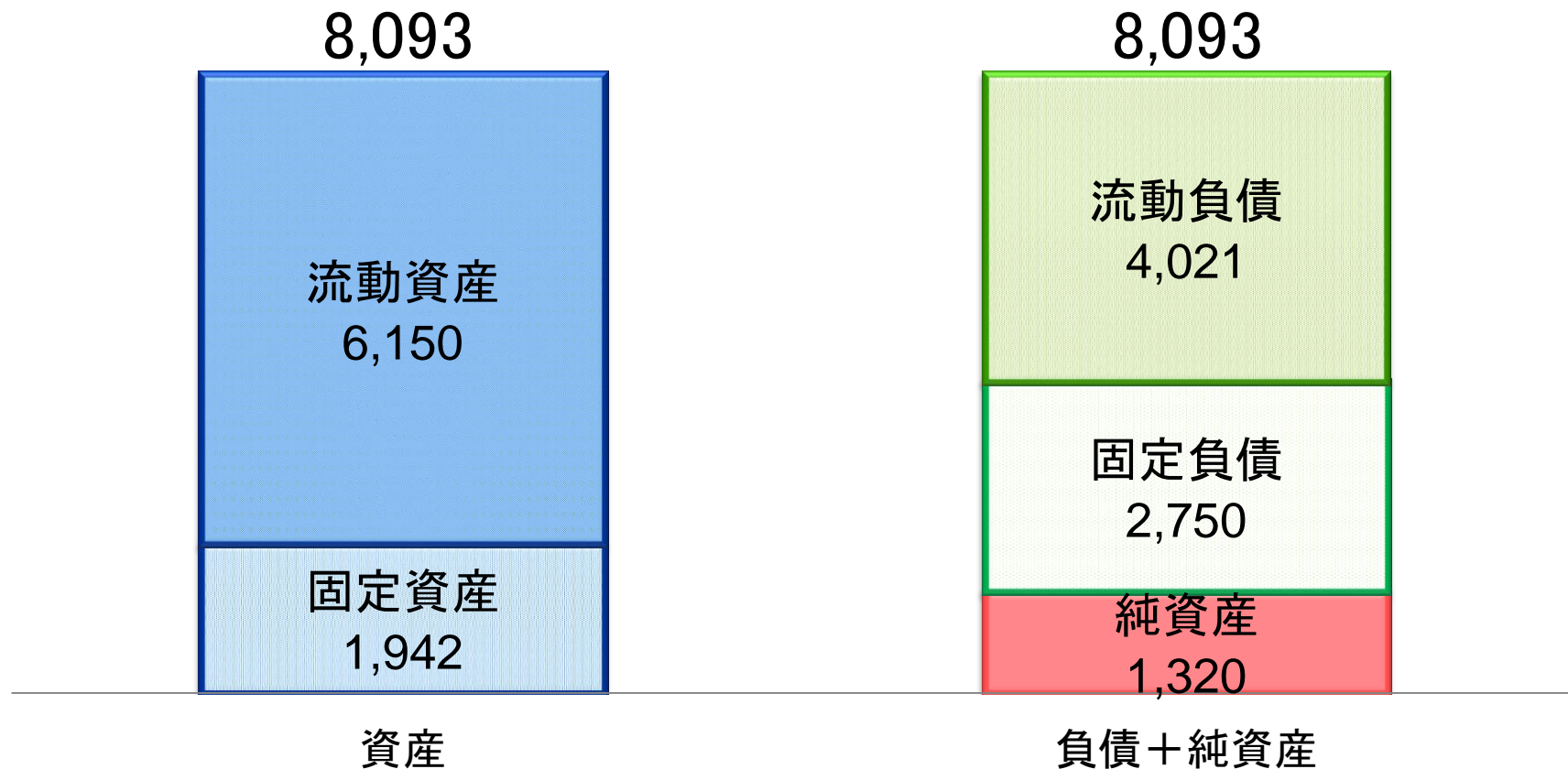
単位:百万円



# 第2四半期累計期間 BS業績

単位:百万円

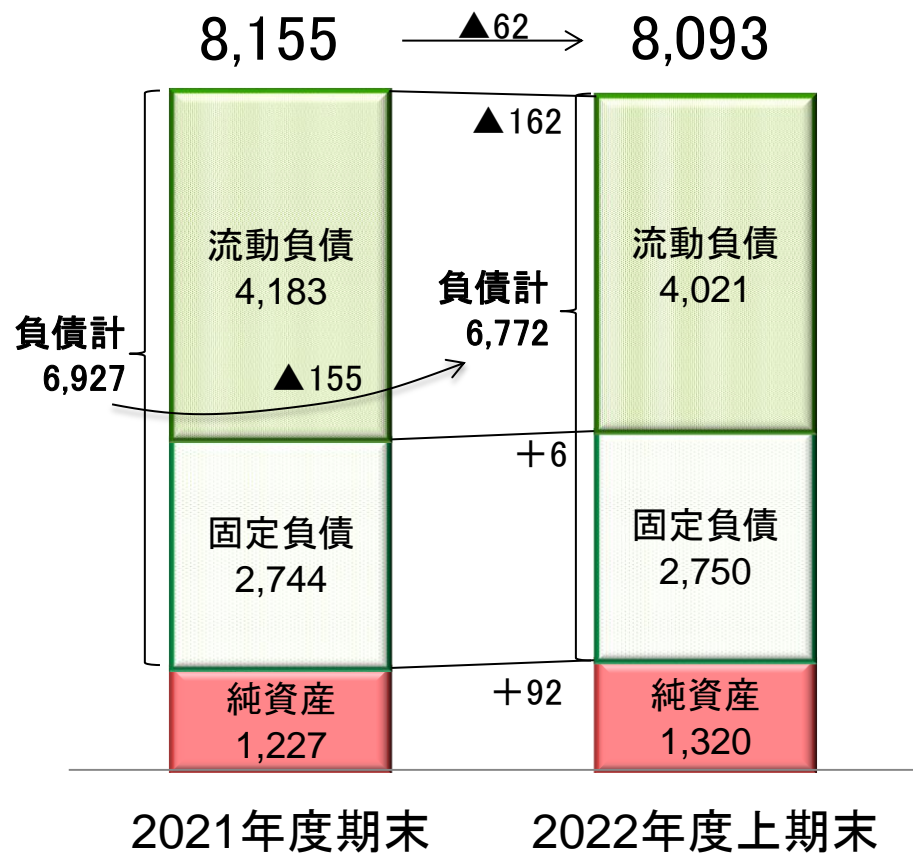
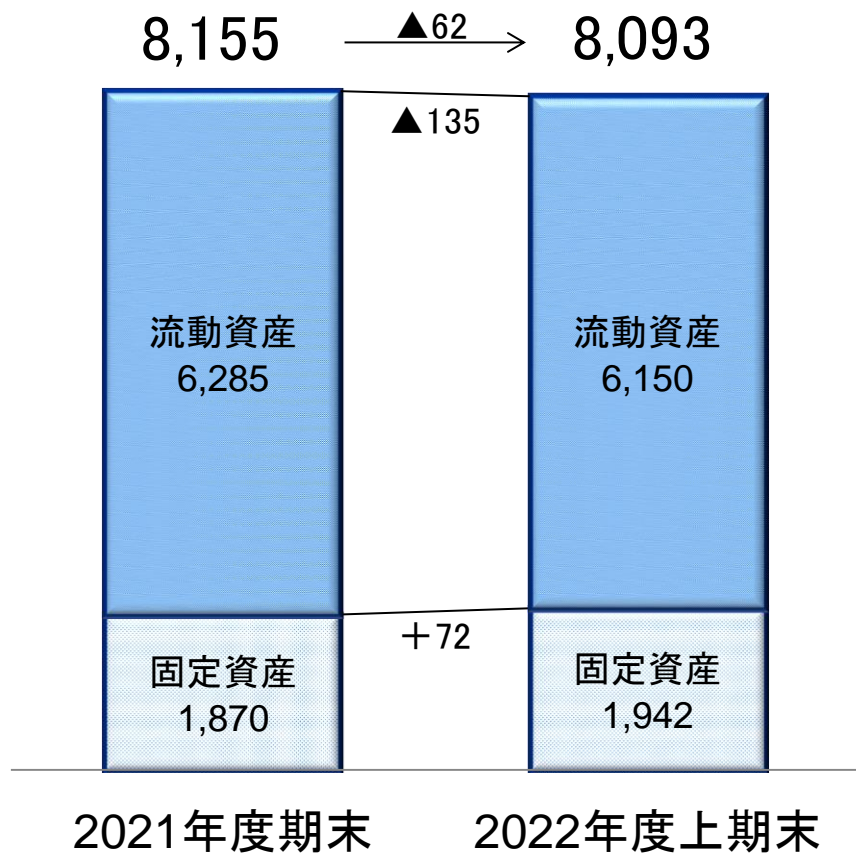
自己資本比率 16.3% (前年度期末比 +1.3%)





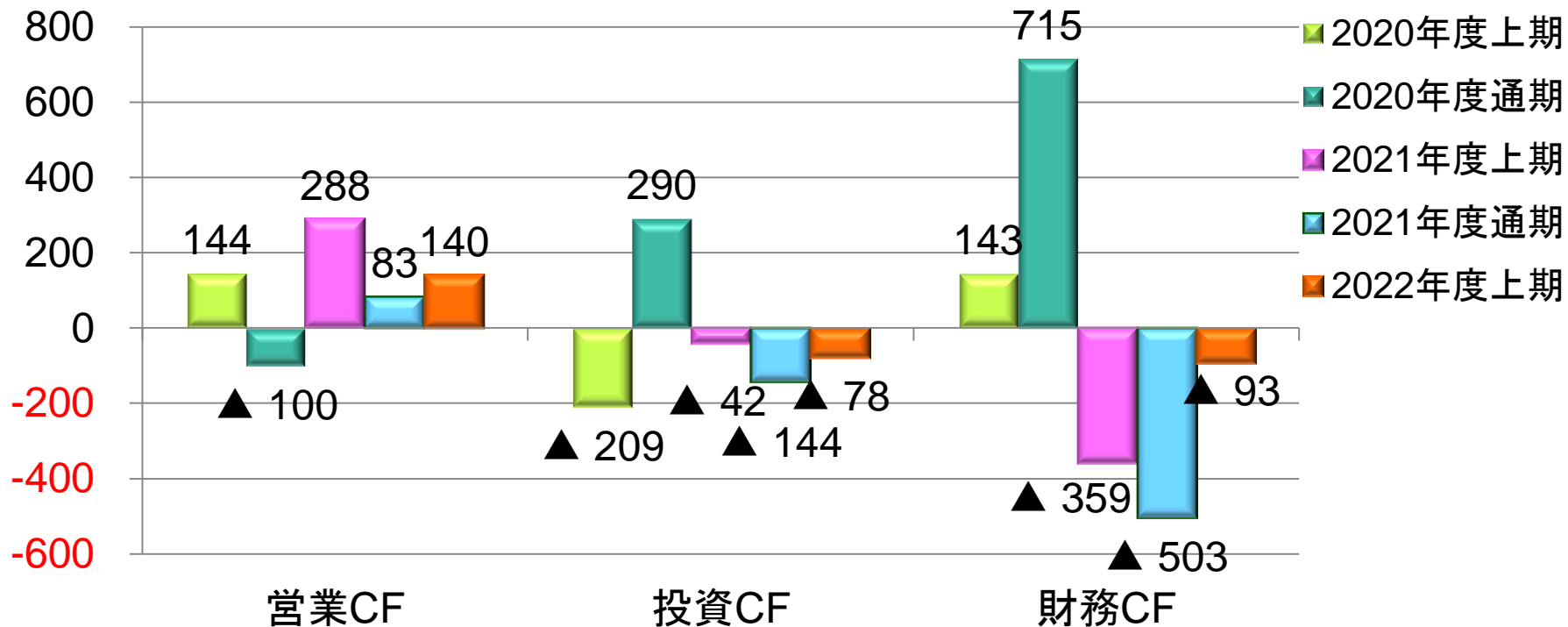
# 資産・負債・純資産

単位: 百万円



# キャッシュフローの増減

単位: 百万円



現金 及び現金同等物の四半期末残高 --- 2,113

---

# 百年企業に向けて

# 百年企業に向けて

## I : 構造改革

2009年、コンサルを入れて策案・発動  
= 事業本部制への改編、資産売却

## II : 新構造改革

2019年策案・発動 ⇒ 生産合理化・資産売却

## III : 新々構造改革

現在推進中、2021年早々に開始  
2021年11月に組織改編実行

## 新型コロナウイルス禍からの回復が遅れた場合の BCP(緊急時事業継続化計画)

人件費・経費を圧縮しつつ収益力を強化して適切な収益レベルを実現し、  
持続的かつ健全に成長する会社へと進化する事を目標とした  
『新々構造改革』を発動（2021年2月）

新型コロナ禍の継続

全般的な景気低迷

各種原材料の高騰

半導体不足

円安

物流経費や電力料金の高騰

計画発案時より 環境は更に悪化



構造改革の更なる  
「強化」「継続実行」の必要性

# “新々構造改革”の全体像

## 新々構造改革推進 タスクフォース(TF)

### プロセス&スケジュール

- 21/02/15  
全体TFキックオフ
- 21/04/19  
グランドデザインほぼ決定  
今後ユニット別TFにて具体論確定
- 21/06/24  
進捗状況報告
- 21/07/5  
大方針説明・最終詳細設計  
事業本部会議・執行役員会等で  
進捗状況共有化、社員への浸透  
を進める
- 21/09/30  
希望退職者募集
- 21/11/01  
組織改編実行

全体方針

人件費・経費圧縮

+

新成長戦略

=

収益力強化

各ユニット毎に  
改革案を策定・実施

組織改編 ⇒ 経常利益極大化を目指す

管理本部

樹脂事業ユニット

営業部・川越工場

川越工場

テクセンター

SP・真空成型事業ユニット

埼玉ヤマト

物流機器事業ユニット

海外事業  
ユニット

香港・高精密

B P C

Communication  
&  
Governance

統括と結果責任

# 生産販売一体化の実施

- 組織改編 事業ユニット制に移管
- 新基幹システム 導入準備開始（開始目標 2023年7月）



- 事業内容ごとの組織再編  
（樹脂 / 物流機器 / SP・真空成型 / 海外）
- 生産管理・販売購買・原価計算のERPシステム化
- 社内売買取引の廃止



組織的・システムの  
スマート化

- ✓ 独立採算制を徹底
- ✓ 原価・収益把握の効率化
- ✓ 経費圧縮・収益性改善を実現

# 新成長戦略

## 樹脂事業ユニット

営業部・川越工場

川越工場

テクセンター

## SP・真空成形事業ユニット

埼玉ヤマト

## 物流機器事業ユニット

海外事業  
ユニット

香港・高精度

B P C

各ユニットごとに

中長期的視点に立った経費削減と

成長戦略策を根幹とした

グランドデザインを作成

グランドデザインに沿って、現業の  
維持拡大に加え、投資も含めた  
積極的な中長期計画を策定・実行



# 新成長戦略の進捗と新事業立上げ

- 各ユニット毎に新製品・新規顧客掘り起し
- 新規事業開発部準備室をコアとした新規開発推進

- ① 新成形機を活用した少量多品種生産の新ビジネスモデル創出に挑戦
- ② (株)IATと資本業務提携契約締結
  - a. (株)IATへの第三者割当増資の実行
  - b. IATグループとの業務提携契約を梃子にした新事業立上げを推進

# IATグループとの協働を梃子とした新事業計画

## ヤマト・インダストリー

創業から蓄積した、樹脂製品製造・金型に関わる製法や技術・素材の『ノウハウ』

金型の設計・加工から合成樹脂成形製品の製造・組立まで一元対応できる『総合力』

+

## IAT

自動車のパワートレイン開発、カスタマイズサービス等、企画から開発・生産準備まで携わる中国最大規模の自動車向け技術支援エンジニアリング会社

- 自動車部品に関する合成樹脂成形事業における協働
- 中国拠点を活用した協働

新しい市場の開拓  
企業価値の向上

# 百年企業に向けて

- 既存ビジネスの拡充を図ります
- IAT社との資本業務提携により、  
新たなフェーズへの一歩を踏み出します

**百年企業の実現に向けて  
更なる企業努力を進めてまいります**

---

**ご清聴ありがとうございました**